

2015年9月9日

2020年のコミュニケーションロボット普及率・市場規模予測 ～5年後、国内約265万世帯がコミュニケーションロボットを所有へ～

ロボットビジネスを専門に行うロボットスタート株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：中橋 義博）とロボット情報WEBマガジン「Robott.info（ロボットドットインフォ）」を運営するロボットドットインフォ株式会社（本社：東京都世田谷区 代表取締役：望月 亮輔）は、2社共同で調査をおこなった「2020年のコミュニケーションロボット普及率・市場規模予測に関する調査」の調査結果をお知らせします。

[調査方法]

■調査時期：

2015年8月

■調査対象：

ロボットソフトウェア開発者、ベンチャーキャピタル

■調査方法：

2015年8月にロボットソフトウェア開発者やベンチャーキャピタルなど複数社へのヒアリングを実施。ヒアリングの結果と、類似曲線を描く可能性が高いと仮定したタブレット端末の過去の普及率推移を基に、今後5年間の予測普及率の推移を推計した。タブレット端末を比較材料として使用した理由としては、2015年9月時点で大手携帯キャリア各社から、コミュニケーションロボットの開発もしくは共同開発・出資等が発表されていることから、大手携帯キャリア各社がタブレット端末と同様に実店舗での販売を開始することを想定したことが挙げられる。

■調査方法補足：

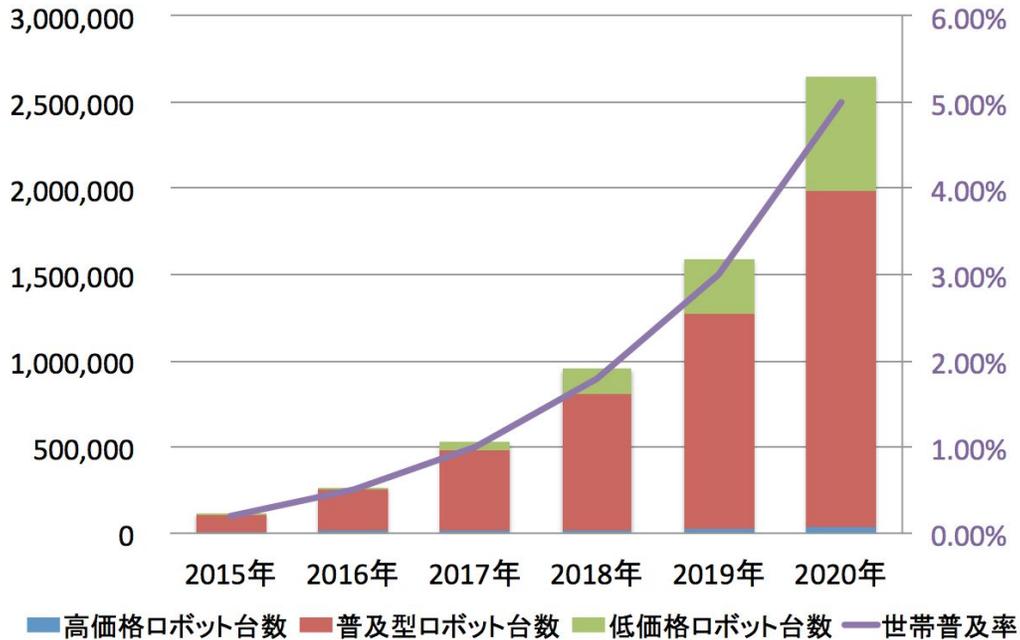
コミュニケーションロボット市場を高価格ロボット市場・普及型ロボット市場・低価格ロボット市場の3つに分類し推計を行った。

[調査結果サマリー]

■2020年の国内におけるコミュニケーションロボットの世帯予測普及率は5%、出荷台数は約265万台の見込み

2020年時点での日本国内の世帯数は約5,300万世帯(※1)と推計されており、そのうち5%、約265万世帯にロボットが普及すると予測。

コミュニケーションロボット出荷台数・世帯普及率



■コミュニケーションロボットの国内市場規模は2018年に1,000億円を突破、2020年には2,400億円に

2020年の市場規模2,406億円の内、価格10万円前後を想定した普及型ロボットの市場規模は1,956億円を占める見込み。

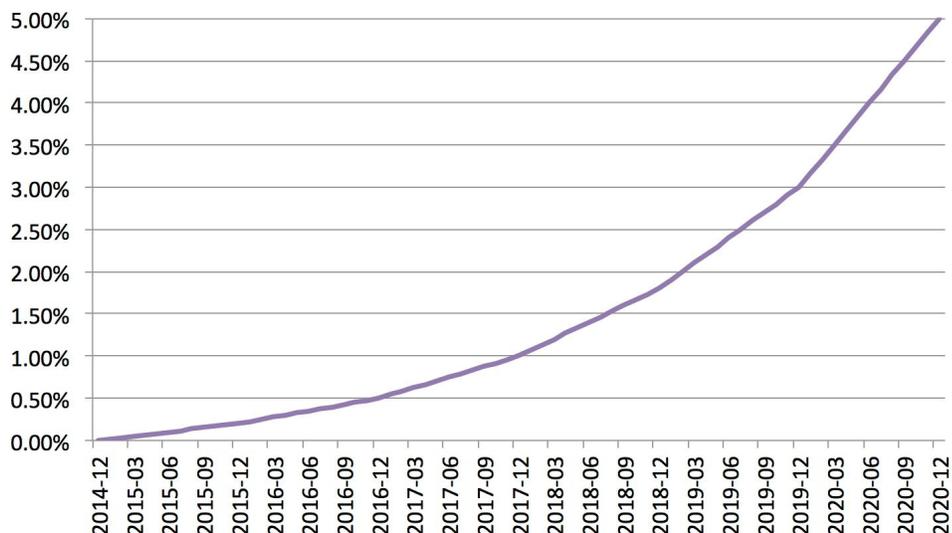
コミュニケーションロボット市場規模



【調査概要】

1. 日本国内におけるコミュニケーションロボット普及世帯率・普及世帯数の推移

コミュニケーションロボット世帯普及率



世帯普及率は2020年に5%と予測。タブレット端末が販売開始から5年間で世帯普及率を21%まで伸ばしているが、それに比べて価格帯が高くなることを加味し、世帯普及率は低めに設定している。世帯普及率5%ということは、つまり2020年には「20世帯に1世帯がロボットを導入している」予測となり、導入世帯数は約265万世帯にのぼる。

2. コミュニケーションロボットの価格帯別推移

年月	高価格ロボット市場			普及型ロボット市場			低価格ロボット市場		
	シェア	台数	市場規模	シェア	台数	市場規模	シェア	台数	市場規模
2015年	8%	8,480	¥8,480,000,000	91%	96,460	¥9,646,000,000	1%	1,060	¥21,200,000
2016年	4%	11,395	¥11,395,000,000	91%	240,355	¥24,035,500,000	5%	13,250	¥265,000,000
2017年	3%	14,310	¥14,310,000,000	87%	462,690	¥46,269,000,000	10%	53,000	¥1,060,000,000
2018年	2%	18,126	¥18,126,000,000	83%	792,774	¥79,277,400,000	15%	143,100	¥2,862,000,000
2019年	2%	23,850	¥23,850,000,000	79%	1,248,150	¥124,815,000,000	20%	318,000	¥6,360,000,000
2020年	1%	31,800	¥31,800,000,000	74%	1,955,700	¥195,570,000,000	25%	662,500	¥13,250,000,000

100万円程度の価格帯を想定した高価格ロボットは、2015年は世帯普及台数のうちの約8%のシェアを有しているが、2020年には1.2%まで下がっていくと見込まれる。これは月産2,000台という規模を想定しているためであり、月産可能台数の変動に伴い数値も変化していく。しかし世帯普及率全体で見たときには、高価格帯ロボットの月産台数の変化による影響は非常に小さいものである。

10万円程度の価格帯を想定した普及型ロボットは、2020年時点での普及シェアにおいて73.8%（197万世帯）を占めている。販売方法として携帯キャリアでの店頭販売などが想定されており、他の価格帯のロボットに比べ人目につく機会も多いと考えられる。

2万円程度の価格帯を想定した低価格ロボットは、2020年には25%まで普及世帯シェアを拡大。約66万世帯への導入が見込まれる。低価格ロボット市場には、その他の価格帯のロボットと比較し、シンプルな機能や簡単なコミュニケーションに特化したものが投下されること、そして家電量販店やオンラインで販売されていくことが考えられる。

[調査データのダウンロード]

年次ベース・月次ベースの詳細なエクセルファイルは以下から無料でダウンロード可能です。



<https://robo-lib.com/repositories/summary/22>

[ロボットスタート株式会社について]



2014年12月にロボットアプリ開発会社として創業。今後普及が見込まれる家庭用・オフィス用・店舗用の人型ロボットに関する業務にフォーカスし、ソフトウェア開発事業・メディア事業・マーケティング事業・コンサル事業を通じて、ロボットの普及を加速させてまいります。

[ロボットスタート株式会社 会社概要]

会社名 : ロボットスタート株式会社 (英文社名 robot start inc.)
 設立日 : 2014年12月5日
 資本金 : 9,500,000円
 代表 : 中橋義博 (代表取締役社長)
 住所 : 〒150-0011 東京都渋谷区東2-23-6
 サイト : <http://robotstart.co.jp/>
 メール : info@robotstart.co.jp

[ロボットドットインフォ株式会社について]



ロボットに関わる人を増やすことを目的として、ロボット情報WEBマガジン「Robott.info（ロボットドットインフォ）」を軸に、ロボットに関する様々なコンテンツを発信している。メディアとしての情報発信だけでなく、イベントの開催や求人サービスなど、ロボット業界を盛り上げる仕組みを定期的にご提供していきます。

[ロボットドットインフォ株式会社 会社概要]

会社名 : ロボットドットインフォ株式会社
設立日 : 2015年4月6日
代表 : 望月 亮輔（代表取締役）
住所 : 〒156-0043 東京都世田谷区松原3-36-7
サイト : <http://robott.info/>
メール : info@robott.info

[参考資料]

※1 国立社会保障・人口問題研究所
「日本の世帯数の将来推計 -2013（平成25）年1月推計-」

[本件に関するお問合せ先]

ロボットドットインフォ株式会社
担当 : 望月（もちづき）
メール : info@robott.info

ロボットスタート株式会社
担当 : 北構（きたがまえ）
メール : info@robotstart.co.jp

※「ロボットスタート」「robot start」は、ロボットスタート株式会社の登録商標です。